

# 令和7年12月三田市議会定例会(第384回)一般質問発言通告一覧

(第4日・12月16日 個人質問)

## 20番 関口 正人 <一問一答>

- 1 現市民病院の跡地利用について
  - (1) 募集要項の外来診療の要件から、どうして外科が外されているのか。
  - (2) 在宅医療サービス等やその他事業の要件はどうして提案を期待するとしているのか。提案がなかった場合、どのように対応する方針か。
  - (3) 応募がなかったということをどのように認識し、要因をどのように考えているか。
  - (4) 最低売却額20億2千万円はどのように設定したのか。見直す考えはあるか。
  - (5) 課題をいつまでに整理し、再度公募を行う時期をどのように想定しているか。
- 2 地産地消の拡大について
  - (1) どのように都市近郊農業の特色を活かした農業の生産力と競争力を高め、地産地消の拡大につなげていくのか。そのための具体的な施策や事業は何か。
  - (2) 三田市の地産地消率は何パーセントか。また、地産地消を拡大するための目標値はあるのか。特に主要品目について現状を把握し、その上で目標値を定めるべきだと考えるが、市の見解は。
- 3 小中学生の読書活動推進について
  - (1) 三田市の小中学生は読書離れが進んでいるのか。あるいは、改善しているのか。
  - (2) 現在の読書活動推進施策の成果と課題をどのように考えているのか。
  - (3) 子どもたちの本の選択について、市ではどのような取組を行っているのか。
- 4 民意の反映手法の導入について
  - (1) 加古川市が導入している「加古川市版 Decidim (デシディム)」、東京都杉並区が導入している「区民参加型予算事業」、東京都が進めた「ブロードリスニング」といった、住民参加型の手法や仕組みについて、三田市としても試行すべきと考えるが、市の所見は。

## 2番 大西 憲司 <一問一答>

- 1 クマの目撃情報への対応について
  - (1) 三田市におけるクマの目撃情報の推移について。
  - (2) クマの目撃情報への対応について。
  - (3) 国のクマ被害対策パッケージへの対応について。
- 2 子育て支援について
  - (1) 三田市における未就学児数の推移と保育施設の空き状況について。
  - (2) 育児休業期間における保育施設在園継続条件の緩和について。
  - (3) 療育支援における相談員支援専門員による計画相談支援とセルフプランの併用について。
- 3 三田市におけるクールジャパン戦略について
  - (1) 三田市におけるクールジャパン戦略の取組について。
  - (2) 三田市の名称や雷の地域に伝わる民話を活かした新たなプロモーションの可能性について。
  - (3) 地域活性化や観光促進を目的とした「ポケモンマンホール」の設置について。